

## 第6講座 朝鮮半島の動乱です 実践暗記編

使い方 自信を持って正解できた問題は(+)のように問題番号に斜線を引き、問題文から消して行ってください。間違えた問題も確信して答えられるようになると斜線を引き、全ての問題に斜線が引ければクリアーです。

- (1) 中国では三国志時代の後、( ) 王朝が大陸を統一。
- (2) 上記の王朝は異民族に敗走して南下すると( ) 時代が始まる。
- (3) 朝鮮半島北方で( ) が成立する。
- (4) 上記の国は313年に( ) を滅ぼした
- (5) 朝鮮半島南西部では馬韓が成立。後に( ) となった。
- (6) 朝鮮半島南東部では辰韓が成立。後に( ) となった。
- (7) 朝鮮半島南部では弁韓が成立。後に( ) と呼ばれるようになった。
- (8) 弁韓は小国の連合であり、倭は( ) を求めて進駐した。
- (9) ヤマト政権が高句麗と戦ったことは( ) の碑文に残されている。
- (10) 中国の歴史書( ) では倭の五王が使いを送ったと書かれている。
- (11) 倭の五王、五人挙げよ。
- (12) 宋書倭国伝で国内の統一語ったのは、倭王( ) とされる
- (13) 倭王武は( ) 天皇と考えられている。
- (14) 獲加多支鹵(ワカタケル) 大王は( ) 天皇と考えられている。
- (15) 九州、熊本県( ) 古墳にて獲加多支鹵と刻まれた鉄刀が見つかる。
- (16) 埼玉県( ) 古墳にて獲加多支鹵と刻まれた鉄剣が見つかる。
- (17) 日本書紀では加耶(加羅) は( ) と呼ばれている。
- (18) 百濟より( ) が来日して儒教を伝えた。
- (19) 百濟の( ) が日本に仏教を伝えた。

(1)	晋
(2)	南北朝
(3)	高句麗
(4)	楽浪郡
(5)	百濟
(6)	新羅
(7)	加耶(加羅)
(8)	鉄資源
(9)	広開土王碑
(10)	「宋書」倭国伝
(11)	賛、珍、濟、興、武
(12)	武
(13)	雄略
(14)	雄略
(15)	江田船山
(16)	稲荷山
(17)	任那
(18)	五経博士
(19)	聖明王

(ふーぎの雑談) 晋が異民族に敗れ、南へと逃げて行って南北朝時代が到来します。この南の位置にかつてあった国家は三国志の呉という国です。晋の貴族達は呉の田舎者の貴族達に中央の冠位や称号を与えることで、自分たちの地位を高め、東晋と言う国家を造り上げます。こうして、北で謳歌する異民族と戦う準備を始めると思いきや、晋の貴族達で俺が偉いんだ、いや俺が偉いんだと。争い合っ。ひっちゃかめっちゃか。で、なんやかんやあつて纏まりはするのですが。軍閥が生まれ始め。皇帝の権力? なにそれ、美味しいの? という状況に陥り。一度玉座が篡奪されると、なし崩し的に崩壊し。次なる王朝、宋が生まれるのでした。因みに、この宋を建国した劉裕と言う人物。産後直ぐに母が亡くなり。父が育児放棄したため死ぬ寸前でしたが、母の姉が不憫に思い。乳を与えて生きながらえます。育つと、自らの武を頼りに立身出世を重ね。最後には、宋王朝を建国するまで至ります。産まれたときからハードモードなのに王まで上り詰めたのは凄いですよね。